

目 次

はしがき

第1章 理論的枠組 ————— 1

第1節 はじめに：問題意識と問い 1

第2節 関連する先行研究 3

第3節 分析枠組 14

第2章 ポスト京都議定書を巡る多国間交渉の背景と構造 — 30

第1節 気候変動レジームの概要 30

第2節 気候変動レジームの動揺 33

第3節 ポスト京都議定書を巡る多国間交渉の構造 37

第4節 多様な交渉グループによる多国間交渉の展開 40

第3章 コペンハーゲン会議（2009年）の攻防 ————— 47 ：歴史的な成果を期待された会議

第1節 コペンハーゲン会議の前哨戦 47

第2節 コペンハーゲン会議の開幕と2トラックでの合意を目指した
交渉の挫折 50

第3節 首脳級によるハイレベル交渉の急展開とコペンハーゲン合意の
採択失敗 64

第4節 分 析：主な規範的アイデアの衝突と調整 70

第4章 カンクン会議（2010年）の攻防 ————— 83 ：ダーバンへの道筋

第1節 コペンハーゲン会議後の議論の展開：カンクン会議の前哨戦 83

第2節	カンクン会議の開幕：協調ムードの中の相互牽制	85
第3節	事務レベル協議の攻防と相互牽制	87
第4節	ハイレベル協議の開始と合意への始動	100
第5節	カンクン合意の成立：プロセスとバランスの成果	103
第6節	分 析：主な規範的アイデアの衝突と調整	109

第5章 ダーバン会議（2011年）の攻防————— 122

：ポスト京都議定書の基本合意の成立

第1節	ダーバン会議前夜までの状況：複雑に絡み合う2つの争点	122
第2節	ダーバン会議の開幕：京都議定書を人質にとったEUの攻勢	124
第3節	平行線を辿る事務レベル協議	126
第4節	ハイレベル協議の開始	131
第5節	法的拘束力を巡る土壇場の攻防とダーバン合意の成立	138
第6節	分 析：主な規範的アイデアの衝突と調整	146

第6章 規範的アイデアの衝突と調整の政治力学————— 161

第1節	規範的アイデアの妥当性の作用	161
第2節	規範的アイデアの妥当性と他の要因との相関	180
第3節	3つの事例の比較分析と結論	192
第4節	おわりに	198

主要参考文献 211

索 引 229